

今任期最後の議会を終えて

議会
だより

平成20年12月議会が1日～8日にかけて行われました。今任期最後の議会でもあり本会議で質問をしたかったのですが、残念ながら会派ごとに人数の制限があり、私は9月議会でも質問をさせていただいたので今回はできませんでした。会派を代表して3人の議員が質問し、小倉北区の世良俊明議員と小倉南区の森浩明議員が主に緊急経済対策についてや雇用の問題、そして江島議員が御自身の体験もふまえ涙ながらに児童養護施設の充実について切々と訴えられました。緊急経済対策や雇用の問題は現在大変深刻で北九州市は緊急経済対策を打ち出しましたが、今後国の動向にも注視しながら更なる対策が必要であると考えます。また児童養護施設の問題については私もこれまでにも質問してきましたが、ご勇退される江島議員の思いをついで更に取り組んで参りたいと思います。

緊急経済対策を市長に要望し実施!!

昨年から原油原材料価格の高騰や世界金融危機に端を発した地域経済への影響を最小限に食い止めるため、所属する会派「市民の風」で11月に北橋市長に対して「地元中小企業の支援に重点を置いた地域経済安定のための緊急経済対策」の実施を要望しました。

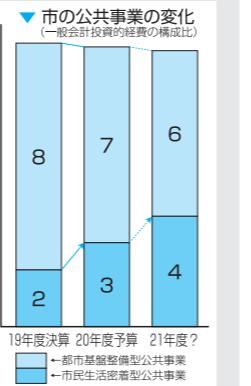
これに応えて北九州市では「中小企業の資金繰り支援対策を直ちに行う」ほか「国の対策と併せて実効性ある市の独自施策を前倒しで実施する」「経営動向等緊急調査とそれを踏まえた実需対策・雇用対策の実施」などの取り組みを開始しています。

身近な公共事業で地元中小企業をまもれ!!

北橋市政では、都市基盤整備型の大型公共事業よりも、生活道路や公園・学校整備など市民の要望が強く、地元中小企業の受注増にもつながる市民生活密着型の公共事業に重点を置いて予算を増額しています。

来年度予算では、実需創出が期待できる市単独事業を追加増額するのをはじめ、次年度予定の事業も前倒しするなど、地元中小企業の受注増につながる市民生活定着型事業を積極的に増額することを求めました。

(比率を2:8から4:6にアップ・表参照)



3期目の目標の自己評価

地域で教育力の向上と子育て支援

早寝早起き朝ごはん運動の推進、子育て広場、赤ちゃんの駅の実現など全力で取り組みましたが、特に教育において課題が多く残されており全力で頑張ります。

学校給食食材の充実と食育

学校給食の地産地消が推進されました。食育の重要性を議会でも訴え食育推進会議が立ち上げられ様々な角度からの取り組みがなされつつあります。

若松の自然を活かした観光施策の推進

念願の高塔山公園の再整備がなされました。また脇田のマリンパークやグリーンパークなど整備が進んでいます。更にそれらを活かした施策を推進します。

まち全体にオープンガーデンを広め、

街路など花いっぱい運動を推進

紫陽花の植樹や花のまちづくり、また記念植樹が進んでいますが、更に頑張ります。

就職支援と頑張る中小企業支援

ものづくり人材の育成に向けた新たな施策やビジョンについてなどの質問を行ったりしましたが、現在深刻な課題であり会派で市長へも要望しており今後も出来る限りの対策を講じたいと思います。

老若男女チャレンジ融資制度の創設

NPOなど市民活動に対する融資制度について質問を望しておりますが、今後個人に対する融資制度の拡充に取り組みます。

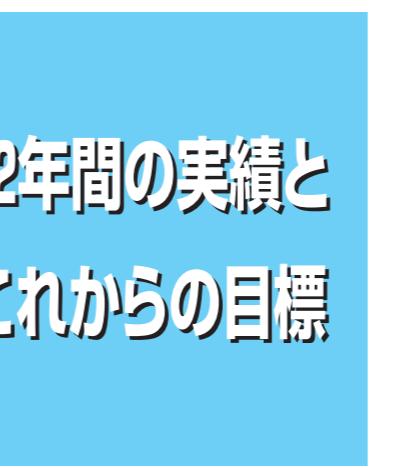
無駄のない生産性の高い行政システムづくり

ワークライフバランスの推進について質問。行政も力を入れています。更に無駄をなくしていきます。

市民と一緒に行政計画づくり

予算の事前公開の実現がなされました。自治基本条例についても進みつつあります。更に行政計画のできるだけ早い情報公開を進めます。

これからも更に教育、子育て支援日本一のまちづくりを目指して頑張ってまいります。



教育・子育て

実績
放課後児童クラブの拡充
少人数学級の一部実現
学校給食の食器の改善
乳幼児医療費支給制度の拡充
赤ちゃんの駅と子育て広場 他

目標
教育子育て支援日本一のまちへ
地域・学校・家庭の連携を深め、生活・学習習慣向上の強力な取り組み
心の教育、キャリア（仕事感）教育の推進。食育の推進と中学校給食の導入。特別支援教育の充実。体力向上の取り組み。読書の推進 他

活力

実績
NPO支援（市民活動サポートセンター）の実績
古河鉱業ビルの保存・活用
若戸大橋の通行料金値下げ
エコタウンの充実 他

目標
活力のある元気なまちへ
地元中小企業の育成支援。就業・起業家支援。農林水産業の振興。ものづくり人材育成。仕事と生活の調和の推進。スポーツ施設の整備。シティプロモーションの推進 他

人に優しく

実績
公園のバリアフリー化
若松市立病院の移転改築
高塔山公園の再整備
精神障害の相談体制の充実 他

目標
人に優しいまちへ
国政と連携し高齢者に安心の社会保障制度の実現。3世代同居の推進。バリアフリーの推進。障がい者の自立支援。食の安全安心・地産地消の推進。健康づくりの推進。ガン予防の推進 他

環境

実績
環境首都をめざすまちづくり
公共施設の省エネ改修
行政コスト計算書の作成
地産地消の推進 他

目標
美しい世界の環境首都へ
新エネルギーの開発支援と利用促進。CO₂排出量削減の推進で低炭素都市へ。環境人材の育成。公共交通網の整備。わかりやすい環境情報の発信。環境産業支援。農業公園の整備 他

信頼

実績
行政評価制度の導入
情報化・電子化推進による行政サービスの充実
予算の事前公開 他

目標
市民とともに歩む信頼される役所へ
行政経営改革の推進。行政評価制度の充実。自治基本条例の制定。透明でわかりやすい情報公開。NPOボランティア活動支援強化。行政サービスの充実。区の特色あるまちづくり



明るい年に したいものです

新しい年を迎え、皆様いかがお過ごでしょうか？昨年は暗い話題が多い一年でしたが、今年こそは明るい話題でいっぱいの年にしたいものです。

ところで明るいといえば、昨年9月議会で質問しました若松区の中心市街地にある中川ストリートの年末年始のイルミネーションが、要望した通り今年はにぎわいづくりの部署で昨年の数倍の予算がつき、イルミネーションの数が増え通りが明るく

美しくなっています。昨年の12月3日の点灯式に、写真のように若松忠臣蔵のまちづくりイベントがあり、私も夫と四十七士の一人になって点灯式にも参加しました。その後恵比寿神社の境内で討ち入りのパフォーマンスも披露し、私は相手の刀でおもいっきり鼻を打ってしまい目から火花が散るほど痛い思いもしましたが忘れない思い出になりました。

若松区長扮する大石内蔵助が最後に不況の首を切ってパフォーマンス



は終わりましたが、若松区はここ数年企業進出が進んでいます。このような時代ではありますが、ぜひ今年も更に企業が進出し少しでも景気がよくなることを期待すると同時に、皆様におかれましてもよい一年となりますことを祈念申し上げます。